

学校だより

平成 28 年 4 月 15 日 (金)
尾張旭市立白鳳小学校

白 鳳 点 描 ・ 4 月

校長 安藤 透

校 訓 「豊かに伸びよう 元気に 根気よく 勇気を出して」

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年にはきれいな桜の花が、入学式に彩りを添えてくれました。平成 28 年度は、昨年度より 1 クラス増えて 22 クラス 666 名でのスタートです。全校での始業式も静かに整列し、しっかりと話をきくことができました。当たり前と思えることがしっかりとできることが、子どもたちが身につけるべきことの第 1 歩だと思っています。基礎を身につけた上で、互いに関わり合い・学び合いながら力を伸ばしていけるような教育をしていこうと考えております。保護者、地域の皆様におかれましては、今年度も学校へのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以下は、本校の校訓を具現化するための本年度の基本となる方針です。

<子ども像>

- ・自ら学び、考え、主体的に行動する子
- ・思いやりがあり、誰とでも仲良くする子
- ・命やからだを大切に、健康に生活する子



<本校の努力目標>

- ア わかる授業を進め、学力の向上に努めます。
- きめ細やかな指導により「わかる」「できた」が実感できる授業を目指します。
 - 関わり合い、学び合う場を作り、思考力・表現力を高めます。
 - 繰り返し学習をし、国語・算数の基礎学力を定着させます。
 - 学習規律を確立し、基本的な学習習慣を身につけさせます。
 - 読み聞かせや読書週間等を充実し、楽しく読書する機会を増やします。
- イ 温かい仲間づくり、楽しい学校・学級づくりに努めます。
- 互いのよさを認め合い、温かい人間関係と居場所のある学級づくりに努めます。
 - 支援が必要な児童について共通理解を図り、個別支援を計画的に進めます。
 - ソーシャルスキルや各種交流活動等を行い、コミュニケーション力を高めます。
- ウ 基本的な生活習慣を身につけさせます。
- 「マナー」「モラル」「ルール」を大切にし、挨拶・返事・言葉遣い・聞く態度・時間遵守などの基本的な生活習慣を定着させます。
 - 道徳教育や日頃の生活指導を充実し、豊かな心を育てます。
 - 安全教育・防災教育を計画的に進め、自ら身を守ることができるようにします。
- エ 開かれた学校づくりに努めます。
- 情報発信を積極的に行い、「地域の学校」としての役割を果たします。
 - 保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努めます。

「子どもたちが白鳳小学校に通ってよかった。保護者の方が白鳳小学校に通わせてよかった。」と言えるような学校づくりを職員一丸となって行っていきたいと考えています。本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

相談事業について

「心の居場所づくり」として西村則子先生・白井久美子先生，スクールカウンセラーの大矢祐三子先生，そして、本年度より心の教室相談員として吉澤真知乃さんに来ていただきます。相談を希望される方は，担任か特別支援コーディネーターの龍尾にご連絡ください。

平成28年度 白鳳小学校担任等職員一覧

校長：安藤 透 教頭：速水 一美

*は学年主任	1組	2組	3組	4組
1年	*川村寧子	上原吏紗	武田歩美	松田優依
2年	*瀨瀬 剛	新田ゆか	與語三樹子	
3年	*田村陽子	稲葉 梓	西山朱莉奈	棚瀬雅仁
4年	*松浦由美	櫻井健介	小川美智代	
5年	*西野俊克	白木 圭	木村奈緒美	
6年	*大矢勇介	大島宗和	長崎円香	
ひまわり1組：遠藤 綾		ひまわり2組：鈴木玲美		

教務主任：二村尚文 校務主任（特別支援コーディネーター）：龍尾和子
 養護教諭：掛布清美 音楽専科：志水珠青 通級指導：加藤憲一
 少人数指導：浅井義之・亀井孝敏・平野昭子 事務主査：山田理恵子
 拠点校指導：山田真寿美・江口隆文 スクールサポーター：新納みか
 スクールカウンセラー：大矢祐三子 心の教室相談員：吉澤真知乃
 英語：アニタ・近藤志保子 用務員：松下さおり・石川君子
 給食補助：山田 麻美・伊藤美方子 交通指導員：小寺定子



行事予定

- 4 / 19 全国学力学習状況調査
- 25 授業参観，PTA総会
- 28 遠足（弁当）
- 5 / 2 遠足予備日（弁当）
- 9～13 家庭訪問（除11日）
- 26 市陸上記録会
- 30 避難訓練（引き取り）

- 色別下校をしている1・2年生は、安全面を考慮して、登下校時及び学校生活で必要なときに、学校指定の黄色い帽子を着用するように指導しています。また、3年生以上も登下校時は全員帽子着用としております。ご協力をお願いします。
- 子どもたちに、自転車に乗るときにはヘルメットを着用するように指導しています。ご家庭でも自転車の安全な乗り方やヘルメットの必要性、交通マナーの向上についてお話いただけるとありがたいです。また、ヘルメットをお持ちでない場合は、ご家庭でご用意ください。